

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

＜阿武隈川河口沖K　水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
K－3	○	○	○	○	○	○

＜阿武隈川河口沖K　現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度（m）
K－3（表層）	38.0458°	140.9518°	R6.9.11	08:45	09:00	26.3	21.0	砂	5Y4/2	稚貝	20.8	1.5
K－3（下層）				08:15		21.6						

＜阿武隈川河口沖K　一般分析項目・放射性物質分析項目　水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD （mg/L）	COD （mg/L）	DO （mg/L）	電気伝導率 （mS/m）	塩分	TOC （mg/L）	SS （mg/L）	濁度 （度）	Cs-134 （Bq/L）	Cs-137 （Bq/L）	Sr-90 （Bq/L）
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
K－3（表層）	38.0458°	140.9518°	R6.9.11	08:45	8.2	1.1	2.6	8.2	3890	26.78	1.6	4	0.8	N.D.（0.0015）	0.012	－
K－3（下層）				08:15	7.8	0.7	1.7	4.5	4910	33.74	1.1	2	3.5	N.D.（0.0015）	0.0062	0.0014

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜阿武隈川河口沖K　一般分析項目・放射性物質分析項目　底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)			
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2～75mm) (%)	粗砂 (0.85～2mm) (%)	中砂 (0.25～0.85mm) (%)	細砂 (0.075～0.25mm) (%)	シルト (0.005～0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)						
調査地点																								
K－3	38.0458°	140.9518°	R6.9.11	09:00	7.5	268	33.6	3.9	4.1	2.740	0.2	0.3	1.1	57.1	32.6	8.7	0.094	4.8	1.2	99	N.D. (0.12)			

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜阿武隈川河口沖K　分析項目　水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 （kg-wet）	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 （Bq/kg-wet）
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	阿武隈川河口 前面海域	－	－	R6.8.22	節足動物	軟甲	エビ	ワタリガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	3	0.56	成体	－	－	0.35	N.D.（0.22）	0.35	－

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、　内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、　除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。